

町本一の鯉が棲むまち

ひ 広報 やすだ

4
平成31年(2019年) No.640

人口・世帯状況 31年2月末時点(前月比)			
男	1,314人(-5)	女	1,378人(-4)
合 計	2,692人(-9)	世帯数	1,290世帯(-3)

平成31年(2019) 4月1日発行

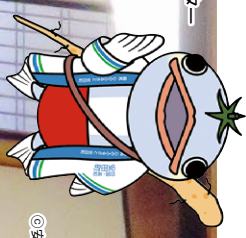
編集・発行 〒781-6421 高知県安芸郡安田町役場 地域創生課

☎0887-38-6713 FAX0887-38-6780

ホームページ <http://www.town.yasuda.kochi.jp/home.htm>

※ホームページを全面リニューアルしました！

安田町イメージキャラクター
「安田朗」



©安田町

- ② 土佐の町家雛まつり
- ④ 平成31年度安田町補助事業・福祉サービス等一覧
- ⑤ 平成30年度安田町子どもの夢実現事業
- ⑧ Ho!a! 安田朗くん
- ⑩ 国民年金保険料は納付期限までに納めましょう
- ⑫～⑳ 議会だより(第157号)

今年も町内が華やかに…(2/28～3/3 土佐の町家雛まつり)

土佐の「土佐雛まつり」



2月28日から3月3日まで安田まちなみ交流館・和をメイン会場に「土佐の町家雛まつり」が開催されました。

この催しは、地域で大切に受け継がれてきた雛人形を観賞しながら、歴史と風情のある町並みを散策してもらおうと、毎年高知東海岸町並みネットワーク会議が主催し、今年は安芸市・安田町・田野町・奈半利町・北川村・馬路村魚梁瀬・室戸市吉良川町で行われました。



本町では今回が13回目の開催。安田まちなみ雑踏衆が主体となり、10カ所の会場で伝統的な人形や手作りの雛飾りが展示されました。

メイン会場では、園児の元気な歌声の披露や、恒例となった軍鶏鍋の販売など、訪れた方を楽しませていました。

4月の「町長室開放日」及び「町長中山支所勤務日」について

町民の声がしっかり届く、町民の目線に立った、町民と共に歩くまちづくりを進めるため、毎月1回「町長室開放日」と「町長の中山支所勤務日」を設けています。

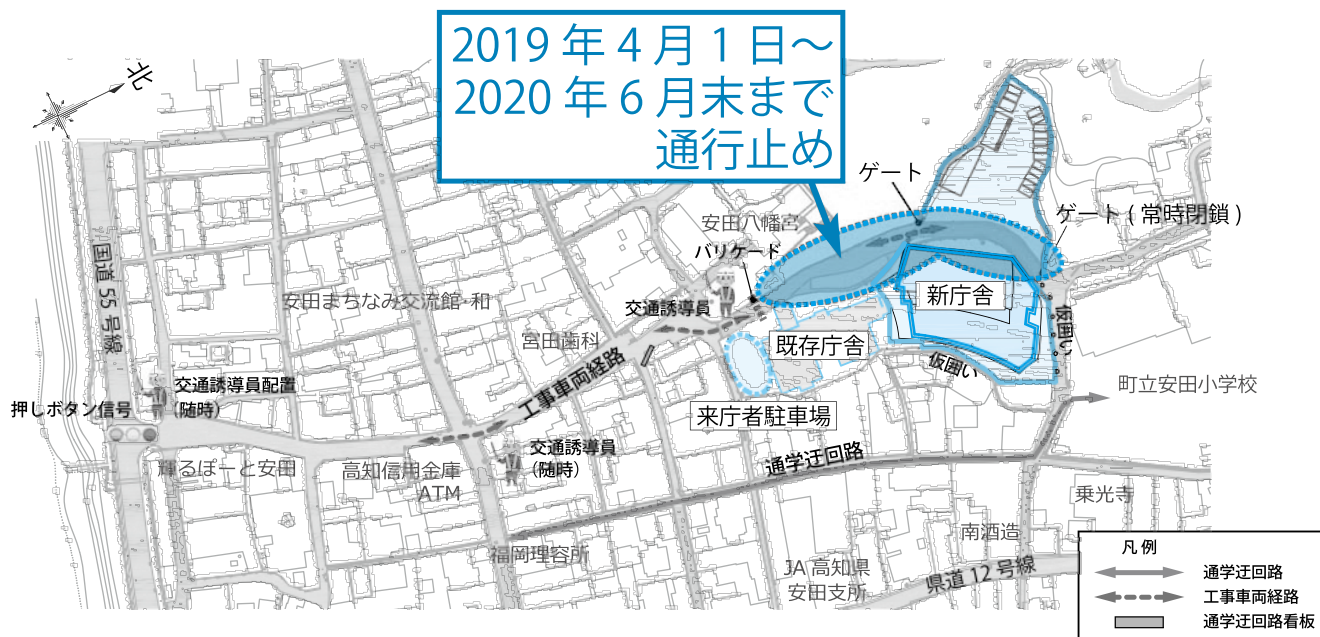
日ごろ感じていることや役場への提言など、皆さまのご意見をお聞かせください。

◆町長室開放日 **4月23日(火)** ◆中山支所勤務日 **4月24日(水)**

◎基準時間 午前10:00から12:00まで / 午後2:00から5:00まで

※来客の状況により、若干お待ちいただく場合がありますのでご了承ください。

新庁舎建設工事が始まりました



新庁舎建設事業は、設計業務が完了し、4月1日から現地の建設工事に取りかかっています。

新庁舎の完成は2020年の6月ごろを予定しており、旧庁舎の取り壊しや駐車場等の整備を含め、2020年内には全ての工事を完了する予定です。

町道の通行止めや工事車両の往来など、特に周辺にお住まいの方や安田小学校関係者には大変なご不便やご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

春の全国火災予防運動

『忘れてない?サイフにスマホに火の確認』



町消防団は、3月1日から7日まで実施された「春の全国火災予防運動」の一環として、消防車による防火パレードを行いました。

パレードには、町内3分団からポンプ車や積載車が参加し、火災予防を呼びかけながら、町内を巡回しました。

春は空気が乾燥し、火災が発生しやすい時季です。火の元には十分注意しましょう。

平成31年度 安田町補助事業・福祉サービス等一覧

・防災、減災（南海トラフ地震対策等） 問い合わせ先：役場総務課 ☎38-6711 FAX38-6780

事業名	内 容	対 象
木造住宅耐震診断士派遣事業	県認定の診断士によって住宅の耐震性を測定する(診断料無料)	昭和56年5月31日以前に建てられた木造住宅
耐震設計費補助事業	耐震診断士による設計に係る費用について上限305千円の補助を行う	上記耐震診断によって、耐震性が低いと診断された住宅
耐震改修補助事業	耐震診断士の設計に基づく改修に係る費用について上限1,225千円の補助を行う	
ブロック塀改修費補助事業	倒壊の危険性のあるブロック塀の除去やフェンス等への改修に対して上限205千円の補助を行う	避難路沿いにあり、傾き、ひび割れ等の著しいブロック塀
老朽住宅除却事業	倒壊の危険性のある住宅の除却に係る費用に対し上限1,645千円の補助を行う	避難路沿いにある倒壊の恐れがある老朽住宅
安田町家具転倒・ガラス飛散等防止対策推進事業	1世帯につき、上限10千円として金具等購入費を補助し、最大4台まで取付サポートを実施する 1世帯につき、上限12千円としてフィルム購入費を補助し、最大6mまで貼付サポートを実施する ※購入から取付までを委託により実施するので、申請者は町への申請のみ	町内に居住する全世帯

・移住、太陽光発電 問い合わせ先：役場地域創生課 ☎38-6713 FAX38-6780

事業名	内 容	対 象
U・Iターン希望者住居改修事業	個人が所有する住宅の改修費用、荷物の処分等に対して上限1,000千円の補助を行う	U・Iターン希望者及び移住希望者に住居を提供しようとする方
空家活用促進事業	町と中期にわたって持ち家の賃貸借契約を締結し、町が改修を実施したうえで、移住・定住者向け住宅として貸し出す	空家を活用し、移住・定住希望者に住居を提供しようとする方

・福祉（高齢者福祉等） 問い合わせ先：役場町民生活課 ☎38-6712 FAX38-6780

事業名	内 容	対 象
福祉ハイヤー事業	対象者1人に、年間7千円を助成(チケット500円券14枚綴り)	対象者(4月1日において、80歳以上の者のみで構成される世帯等の諸要件を満たす方)については別途通知済み
老人日常生活用具等普及事業	防火関係の用具を給付 (品目:電磁調理器、火災報知器、自動消火器)	長期にわたって寝たきりの高齢者や、ひとり暮らしの高齢者の方など
	老人福祉電話機を貸与	おおむね65歳以上のひとり暮らしの方で安否確認の必要があり、現に電話機を保有しない低所得の方
緊急通報体制等整備事業	緊急時に適切な対応を行うために、緊急通報装置を設置(貸与、利用料は無料)	おおむね65歳以上のひとり暮らしの方、高齢者のみの世帯に属する高齢者の方または、ひとり暮らしで身体に重い障がいのある方
高齢者等配食サービス事業	毎週月～金曜日(祝日、年末年始を除く)昼食の弁当を自宅に配達(一食400円、副食おかずのみは300円)	介護認定を受けた方や、おおむね65歳以上の方で、食事サービスが必要と認められる方
在宅介護手当支給事業	在宅で介護をしている方に、在宅介護手当を支給(月額10千円を毎年9月と3月の2期に分けて支給)	家庭で長期にわたり寝たきりになっている方や、認知症などで常時介護を必要とする方を介護している方
在宅高齢者訪問理美容サービス事業	居宅を訪問して理美容サービスを提供(出張費の助成) 利用回数:年間6回まで(散髪代は自己負担)	65歳以上で、要介護度4以上の認定を受け、理美容所でサービスを受けることが困難な方

・環境衛生 問い合わせ先：役場町民生活課 ☎38-6712 FAX38-6780

事業名	内 容	対 象
浄化槽設置整備事業	町内で合併浄化槽を設置する方に補助を行う(設置する浄化槽の規模により補助金額が異なります)	町内で合併浄化槽を設置する方

平成30年度安田町子どもの夢実現事業 安田中学生の「夢」がかないました



齊藤さん(左)と大和田さん(右)



全校みんなで取り組みました

町子どもの夢実現事業実行委員会では、「安田朗の仲間(ゆるキャラ®※)をつくりたい」という大和田春さんの夢を採用。その夢をかなえ、安田中学校イメージキャラクター「あんこ(安子)ちゃん」ができあがりました。

生徒たちがデザインを考え、その中から齊藤愛さんの作品をもとに制作。授業で使用するノートや、部活動等の応援幕を作製し、安田中学校を応援するキャラクターとして活躍していきます。

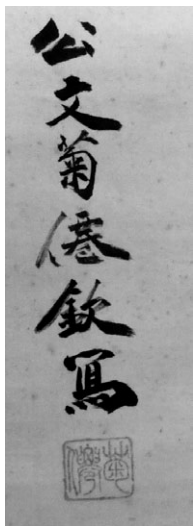
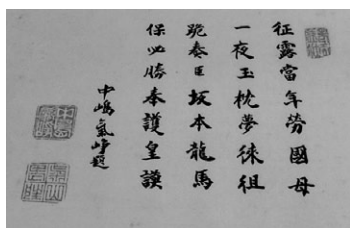
よろしくお願いします。



クリアファイルを作りました!

※「ゆるキャラ」は、みうらじゅんの著作物であると共に扶桑社、及びみうらじゅんの登録商標です。

掛軸「公文菊僊欽写 坂本龍馬像 中島氣崢賛」をご寄附いただきました



3月4日、東新町にお住まいの松本謹吾さんから本県出身の日本画家「公文菊僊(きくせん)」が描いた掛軸をご寄附いただきました。

公文菊僊は、坂本龍馬をはじめ、武市半平太や中岡慎太郎ら同郷の維新の志士を多く描いています。中でも龍馬の絵は、昭和初期に高知に銅像が建てられたことを機に龍馬ブームが起き、肖像画を求める人が多かったことで描き始めたといわれています。上部には、同じく本県出身の書家「中島氣崢(きそう)」の筆で日露戦争の開戦に当たり、昭憲皇太后(明治天皇の皇后)の夢枕に龍馬が立ち勝利宣言した、との内容の漢詩が書かれています。

今後は、この善意を敬重し郷土の先人の貴重な歴史的遺産として保存するとともに、安田まちなみ交流館・和での展示など有効に活用していきたいと考えています。貴重な作品をご寄附いただき、誠にありがとうございました。



日本遺産
ゆずとりんてつ
高牟礼町・田野町・安田町・北川村・馬路村

中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会

～中芸地域の日本遺産魅力発信便りvol.21～



日本遺産

日本遺産
Story #051

体験型観光の先進地！立役者 蒲 勇介さんの講演

3月3日、高知県東部観光協議会主催で岐阜県の長良川おんぱくから小規模な体験プログラムを短期間に集めて行う「オンパク手法」の伝道師 蒲 勇介さんを講師にお招きし、講演会を開催しました。中芸の体験型イベント「ゆずFeS」もこのオンパク手法を用いて開催していて、冒頭にはゆずFeSリーダーの森 大樹さんより過去に開催した中芸の体験プログラムを紹介いただきました。



講演会では、長良川おんぱくによって地域の資源や人材を見つけることができ、若者がやりたいことを試せるプラットフォームにすることもできたことなど、どのようなことを実践してきて、どんな変化があったのか、苦労話も交えながらお話しいただきました。

蒲 勇介さんの取り組みから、このオンパクの輪は全国で大きく広がっていて、高知県では中芸地域や佐川町でも開催され、高知県内外から多くの方にご参加をいただいています。



日本遺産中芸5町村の若手職員研修！

2月13日、観光未来プランナーであり、株式会社ANAシニアアドバイザーを務める丁野 朗先生を講師にお招きし、中芸地域の課題を考え、その克服にはどんな事業ができるのか、中芸5町村の若手行政職員から、ワークショップを通して計画した事業を発表していただきました。このワークショップは中芸地域の文化や伝統、ゆずと森林鉄道のストーリーが認定されている中芸の日本遺産について、より理解し、考えを深めることで、若手職員のスキルアップと共に日本遺産の発展につながっていくことを目的としたものです。

今回ワークショップで作成した事業計画は、3月18日にも「中芸みんなの日本遺産シンポジウム」で発表していただきました。

今後このような活動を通して、日本遺産の持続的な活用や地域の発展に生かしていきたいと思っています。



ゆず鉄S であなただけのイベントをつくろう！

ゆずフェスというイベントをご存じでしょうか？中芸地域の資源を使った、小さなプログラムを短期間であつめて開催します。過去には「こんにやくづくり体験」や「ダム見学ツアー」など中芸の魅力の詰まったプログラムを開催しています。あなたのやってみたいことはありませんか？「第4回ゆずフェス」は今年8月ごろを予定しています。誰でも自分だけのプログラムをつくることのできるチャレンジの場となっていますので、お気軽に下記問い合わせ先にご連絡ください！

問い合わせ先：中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会事務局

(中芸広域体育館内) ☎30-1865

FAX30-1866

E-mail yuzurintetsu@mk.pikara.ne.jp

HP <http://yuzuroad.jp/> 「ゆずとりんてつ」で検索



つれ づれ
徒然なかやま**安田町ふるさと応援隊・4月のお便り**

～中山はどんどん元気になりゆうで～

**中土佐町へ視察研修に行ってきました！**

2月23日、『中山を元気にする会』で中土佐町へ視察研修に行ってきました。大正町市場でお昼を取った後、観光拠点施設「ぜよびあ」で事務局をされている田口さんから市場の現状や抱えている問題、その解決に向けての活動などのお話を聞かせていただきました。

田口さんは「大正町市場のPR」に力を入れていることを語られていましたが、「私たちもただ活動するだけではなく、もっとその活動をPRしなければ」と感じました。



☆コミュニティカフェ・よってん屋の営業日☆

よってん屋の4月の開催は、4月19日（金）です。
ご予約も受付していますので、お気軽にご連絡ください。
営業時間10：00～15：00

☆中山健康教室開催中☆

内容は「ピラティス」という健康体操です。

ドイツ人の看護師さんが考えたエクササイズで年齢や運動経験に関係なく、どなたでも安心して行える運動です。日程は4月22日（月）、時間は19：00～20：00です。場所は集落活動センターなかやまの活動室です。参加費は無料、運動のできる服装で、床に敷く用のバスタオルや運動後の飲み物等を持参してください。

☆おしゃべりバスの運行増加のお知らせ☆

毎月1回行っている「おしゃべりバス」の運行回数が、1回→2回に増えます！
来月の5月から開始する予定ですので、ぜひご乗車ください！

集落活動センターなかやま・応援隊へのお問い合わせ、ご意見、ご要望は、
☎30-1750、FAX30-1826までお気軽に！ ^○^

**ふるさと納税寄附者の皆さんからの応援メッセージを紹介します**

- あんたろうを通して安田町を応援しています。
- 安田町の皆様が行政と一緒にいただける様子が実感できます。
- 安田町のトマト最高です。
- 高校生の娘からのリクエストで昨年に引き続き今年も2回目の寄付です。
- 毎年こちらのトマトを注文していたので、定期便が嬉しいです！
- 子どもが元気に育つ町になってください。
- おいしい果物たくさんつくってください！
- 豊かな自然と昔ながらの街並みの維持を応援したく、寄付させていただきます。
- HPを拝見しました、いつかお邪魔してみたいと思いました。
- ポンカンとてもおいしかったです。ですからもう一度寄付します。
- 安田朗を通して安田町のことを知りました。安田朗を活用した地域のPR活動や、まちおこしの活動を応援しております。
- 住み良さそうな町ですね。今度GWに行ってみます。
- あんたろう大好きです。

**平成31年2月の
応援メッセージ**

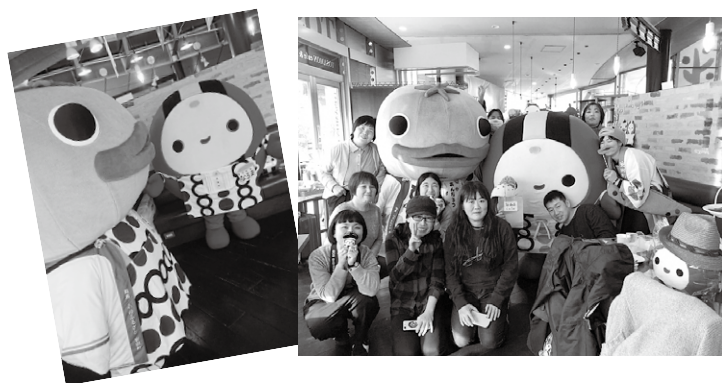
Holá! 安田朗くん

Holá とはスペイン語で、「こんにちは」という意味です。

2月、3月

2月16日、17日の2日間、東京都西日暮里で開催された「こうち食堂～やすだじかん～Vol.2」に参加しました。

この催しは、昨年9月以来2回目の開催で、両日とも夜の部は安田町産や高知県産の食材を使った色鮮やかなプレート料理の提供、17日昼の部は「田舎寿司作り体験」が行われ、安田町のゆず酢のきいたおいしい料理、楽しい時間を参加者に体験していただきました。



また、24日は、高知市にあるセレクトショップ「てんこす」で開催された、高知市観光PRキャラクターなるまちゃん主催の「なるまカフェ2019」に参加しました。

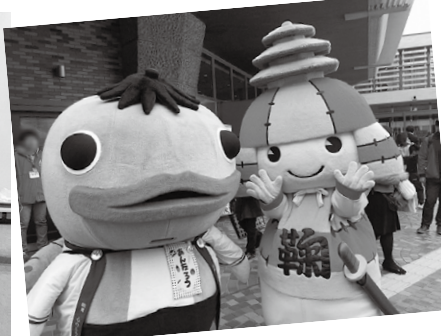
安田朗くんは昨年に続いての参加で、今年は安田町産のトマトを来場者の皆さんに食べてもらい、町の特産品を使った商品や、グッズも大好評でした。

3月9日、10日は熊本県で開催された「くまモン誕生祭2019」に参加しました。

九州・熊本県に安田朗くんが参加するのは1年ぶりで、安田朗くんのグリーティングの時間には、「いつも写真で見てました！ やっとあえて嬉しい」「1年ぶりだ～！ 相変わらず大きくてかわいいね！」などの声がけをたくさんいただきました。

安田朗くんが背中に背負っている自然薯に興味を示す人が多く「自然薯が大きい！」「安田町のナスはおいしいの？」との声も聞かれました。

ステージでは安田町の特産品や観光の紹介を行い、来場された多くの方に安田町のPRを行ってきました。



健康手帳

こころの健康

春は、何かと忙しかったり、新しく環境が変わったりする季節です。知らない間にストレスがたまっていませんか？また、あなたの周囲に、最近様子が気になるような人はいませんか？こころが疲れていても、本人がそのことに気が付いていない場合もあります。自分自身や、大切な人のこころのSOSに気が付いてあげることが大切です。

思い当たることはありませんか？

- | | |
|--|--|
| ☐ 悲しい、憂うつな気分、沈んだ気分がする | ☐ 飲酒量が増えた |
| ☐ 仕事や家事がなかなか手につかない | ☐ 遅刻や早退、欠勤が増えた |
| ☐ 人との交流を避けるようになった | ☐ 夜眠れない日が続く |
| ☐ 体調が悪いと話すようになった | ☐ 食欲がない |
| ☐ 肩こりや頭痛がひどくなった | ☐ めまいや立ちくらみがあった |
| ☐ ぼーっとしていることが多い | ☐ 風邪をひきやすくなった |



ストレスとうまくつきあう方法

<食事>

家族や友人と一緒においしいものを食べると、気持ちが楽しくなってきますね。ビタミンやミネラルなどの栄養素が不足すると、イライラや不安、集中力の低下を招きやすくなるので、しっかりとバランスのとれた食事をとることが大切です。

ストレスに強くなる栄養素

- ビタミンA・カロテン : うなぎ、レバー、卵黄、緑黄色野菜、海苔 など
- ビタミンB1 : 豚肉、玄米、納豆、落花生、しいたけ など
- ビタミンC : イチゴ、キウイ、じゃがいも、さつまいも 緑茶 など
- カルシウム : 牛乳、チーズ、ヨーグルト、しらす干し、ひじき など
- マグネシウム : アーモンド、そば、胚芽、ココア など



<安眠>

安眠するための工夫

- ・ 寝る前にぬるめのお風呂に入る
- ・ ストレッチなどをして体をリラックスさせる
- ・ 寝る前に仕事のことは忘れる
- ・ 昼間に体を動かす など



注意

寝酒は、睡眠の質が悪くなり途中で目が覚めるなどして、かえって睡眠障害を悪化させるため、よくありません。

<趣味・スポーツ>

スポーツをしたり、仲間と楽しくおしゃべりをしたりと、自分なりの楽しみを見つけて、気分転換をしましょう。特にスポーツは、ストレスに対する抵抗力を高め、ほどよい疲れが快適な睡眠を促すためおすすめです。



国民年金保険料は納付期限までに納めましょう

平成31年4月分から平成32年3月分までの国民年金保険料は、月額16,410円です。

国民年金保険料は、日本年金機構から送付される納付書により、金融機関・郵便局・コンビニエンスストアで納めることができます。また、クレジットカードによる納付やインターネット等を利用しての納付、そして便利でお得な口座振替もあります。

日本年金機構では、国民年金保険料を納付期限までに納めていただけない方に対して、電話・文書・訪問により早期に納めていただくよう案内を行っております。

未納のまま放置されると、強制徴収の手続きによって督促を行い、指定された期限までに納付がない場合は、延滞金が課されるだけではなく、**※納付義務のある方の財産が差し押さえられることがありますので、早めの納付をお願いします。**

所得が少ないなど保険料の納付が困難な場合は、保険料が免除・猶予される制度がありますので、役場町民生活課にご相談ください。

※納付義務者は被保険者本人、連帯して納付する義務を負う配偶者及び世帯主です。

問い合わせ先

役場町民生課 ☎ 38-6712

FAX 38-6780

南国年金事務所 ☎ 088-864-1111

FAX 088-863-1019

小学生～高校生のための 夏休み海外研修交流事業参加募集

公益財団法人・国際青少年研修協会では、9コースの参加者を募集しています。体験を通して、お互いの理解や交流を深め、国際性を養うことを目的に実施します。おひとりでご参加になる方が7割以上、はじめて海外へ行かれる方が多く、全国から参加するお友達との出会いも楽しみのひとつです。仲間づくりの指導もしますので、安心してご参加いただけます。

内 容	ホームステイ・ボランティア・文化交流・学校体験・英語研修・地域見学・野外活動など
研 修 先	イギリス・オーストラリア・カナダ・シンガポール・フィジー
日 程	7月26日(金)～8月20日(火) 8～18日間 ＊コースにより異なる
対 象	小3～高3の方まで ＊コースにより異なる
説 明 会	全国10都市、5月 ＊入場無料・予約不要
参 加 費	36万円～65万円
締 切	5月24日(金) および6月7日(金) ＊コースにより異なる
問い合わせ・資料請求先	

公益財団法人 国際青少年研修協会

住所 〒141-0031

東京都品川区西五反田7-15-4

☎ 03-6417-9721

E-mail info@kskk.or.jp

FAX 03-6417-9724

URL <http://www.kskk.or.jp>

社協あったかふれあいセンター事業 4・5月の予定



曜日	場 所	時 間
月曜日	保健センター	10:00～15:00
	東島老人憩いの家	13:30～15:00
火曜日	集落活動センターなかやま	10:00～14:00
	ふれあいセンター	10:00～15:00
水曜日	保健センター	10:00～15:00
	唐浜老人里の家	13:30～15:00
木曜日	福祉館	10:00～12:00
	ふれあいセンター	10:00～15:00
	間下集会所	13:30～15:00
	中村東集会所	13:30～15:00
	保健センター	13:30～15:00
金曜日	せせらぎの郷小川	10:00～12:00
	不動集会所	10:00～12:00
	和田集会所	13:30～15:00
	唐浜老人里の家	13:30～15:00
	東谷集会所	13:30～15:00

安田さくら園との交流の様子

あったかふれあいセンターは、どなたでも参加できます。

(問い合わせ先)
町社会福祉協議会
☎38-5500 FAX38-6878(担当:竹内)

☆射場集会所で地域の体操が始まりました。(毎週水曜日13:30～)

◎5月30日(木)「ゆずみどり」との交流(北川村保健センター 9:30～)

唐浜	唐浜	東島	唐浜	唐浜	安田	地区名
竹村	武田	今村	清岡	坂田	森本	氏 名
春光	厚子	繁春	三知	豊	結喜	お た ん
H31・2・16	H31・2・10	H31・2・9	H31・2・6	H31・2・5	H31・1・30	年 月 日
竹村	武田	今村	清岡	坂田	森本	世帯主
春光	厚子	守茂	三知	豊	長喜	続 柄
本人	本人	父	本人	本人	子	性 別
男83歳	女70歳	男93歳	女95歳	男74歳	男	

慶弔ニュース(2月受付分)

1. 県内

()内は2月発生件数

	件 数	死 者	傷 者
31年	(127) 254	(2) 5	(135) 277
30年	(147) 276	(4) 8	(169) 302
増減	(△20) △22	(△2) △3	(△34) △25

2. 安芸署管内

()内は2月発生件数

	件 数	死 者	傷 者
31年	(6) 11	(1) 1	(5) 12
30年	(9) 15	(0) 0	(15) 22
増減	(△3) △4	(1) 1	(△10) △10

※1、2は物損を除く

交通事故の概況

(平成31年1月1日～2月28日)

3. 安田町発生件数

	2月計	累 計
人 件 数	1	1
死 者	1	1
傷 者	0	0
物 損	4	8

議会だより

3月定例会

— 第157号 —

3月5日開会。職員の給与に関する条例の一部改正、全5会計の平成31年度当初予算等、15議案を審議、1人が一般質問を行い8日に閉会した。

執行方針等(概要)



黒岩之浩町長

新年度に向けた 主要施策の概要

国の地方財政対策、県予算とともに現下の社会経済情勢を背景に新たな経済対策への対応、子育て支援対策と地方創生の推進などが盛り込まれていることから、町政執行にあたっては、これらの情勢推移を見極めながら、財政の健全化を念頭に時宜を得た対応を図っていく考えであり、町総合振興計画、まち・ひと・しごと創生総合戦略を基本に、町民の希望や望むまちの将来像を職員一人ひとりがよく聞き、感じ、考え、住民と一体

となった新しいまちづくりに向け、次の重点施策を推進していく。

◆自然と共存した快適な生活環境づくり◆

ごめん・なはり線は、引き続き安全輸送設備の整備や施設の老朽化に伴う修繕等について支援措置を講じることとしており、あき総合病院前の新駅は、平成32年度中の開業に向け具体的な協議に入っている。

また、昨年に引き続き西島高架橋の耐震工事を実施し、平成32年度までに町内の高架橋の耐震化を完了する。

地域公共交通の取り組みは、公共交通空白地域を主体としたコミュニティバスやハイヤー車両の実証運行を行い、地域住民の生活環境の改善に向けた検証を進めていく。

道路整備は、国道をはじめ基幹道路の整備とあわせ、年次的、計画的にその対応を図っており、地域高規格阿南安芸

自動車道「奈半利・安芸間」について、ルート帯案が決定された。

今後も、早期の道路整備実施を地域住民や関係市町村が一丸となり、国や関係機関に対し、強く働きかけていく。

主要地方道安田東洋線の整備は、スピード感を持って整備されるよう、期成同盟会で要望活動を行い、県道災害時の迂回路として活用できる森林管理道中芸北上線の早期開通とあわせ、鋭意取り組んでいく。

移住促進対策は、空き家のストックを充実させるため、空き家改修にかかる支援の継続と中間保有による空き家改修を実施し、人口の社会増に向けた取り組みを強化する。

また、安田駐在所北側に建設した移住促進住宅は、お試し滞在施設とあわせ、住宅や仕事などの情報を収集する短期滞在施設として活用を図っていく。

安田地区の簡易水道施設は、唐浜地区及び東島地区の一部の配水管敷設延長約5kmの整備を実施する。

また、生活用水確保支援事

業として、西ノ川地区ろ過施設の更新を実施する。

安心・安全で安らぎのあるまちづくりは、交通安全施設の整備や防犯灯のLED化を推進し、自然災害から住民の生命と財産を守るため、急傾斜地崩壊対策や砂防対策事業等を県と連携して進めていく。

また、新たに警戒区域等の指定を県が行うことから、指定の目的や災害に備える事前対策について、指定区域の住民に周知を行っていく。

南海地震対策は、木造住宅の耐震化や避難誘導灯の設置、緊急輸送道路沿線建物耐震化事業などの取り組みを進める。

また、災害時だけでなく、日々の情報伝達に重要な役割を果たす防災行政無線は、平成34年にアナログ電波利用期限を迎え、屋内と屋外子局を含めたすべての施設をデジタル化し、情報伝達の強化を図る。

安田川分水問題は、安田川分水対策連絡協議会で、平成30年度からの分水関連諸対策事業5カ年計画について協議し、西島地区護岸整備の早期完成や河川環境の改善、森林

保全など計画書に位置付けられた事業の早期実施を県と電源開発㈱に強く要請している。

◆活力ある産業づくり◆

基幹産業である農業振興を核とした1次産業の活性化を主要施策として位置付け、農地の集積や担い手の経営基盤強化、生産物の6次産業化による販売力強化等に重点的に取り組むとともに、県の施策と連携して持続可能な農業の実現を目指し、環境制御等、先進技術導入を推進して、高収量・高収益につなげ、農業

所得の向上を図っていく。

後継者等の担い手確保対策は「新・農人フェア」に2回参加し、29組36人が本町の説明を受けた。また、県農業担い手育成センターの研修として、本町のサポートハウスや移住住宅が見学されるなど、新規の担い手確保にも努めている。今後も、就農パンフレットを活用し、県内外でPRを積極的に行っていく。

また、町内外から新規就農の確保と受け入れ体制の強化を図るため、東島地区に町営サポートハウス1棟の整備を

行う。

振興作物であるマンゴーは、ふるさと納税返礼品での人気も高く、安田のものづくり工房と連携し、マンゴー大福などの販売強化を図っていくこととしているが、安定した品質や収量の確保には、既存施設では構造上限界がきてお



遊休農地対策（薬用植物）



一昨年に整備されたJAサポートハウス

状況調査を継続して実施する。

林業振興対策は、新たな森林吸収源対策としての森林環境譲与税が県と市町村に譲与され、間伐や人材育成、担い手確保及び木材の利用促進などが使途として想定されている。町としても、森林の持つ水源かん養の機能回復に向けた取り組みに努める。

また、電源開発㈱等との協定に基づく協働の森づくり事業は、高知東部森林組合が受託して整備する民有林も協定に含め、民有林の施業推進を図る。

水産業の振興対策は、稚魚放流や産卵場の整備により、引き続き水産資源の増殖対策に取り組み、漁業生産量の維持・確保に努めていく。

商工業の振興対策は、新庁舎と一体的なまちづくりの検討を進める中で、専門家の助言等を得ながら商店街の活性

化対策について具体的な協議・検討を行う計画としているほか、地域の農林水産物等を活用した新商品の開発や地産外産を推進する販売促進活動への助成も引き続き実施していく。

ふるさと納税は、寄附への返礼品を通じて本町を応援いただけるファンを増やすと同時に、豊かな自然が育む本町自慢の特産品を外商につなげ、生産者等の所得向上と地域の活性化を目指すことを基本とし、貴重な自主財源の確保とあわせ、引き続き町の魅力を全国に発信していく。

観光振興対策は、安田の夢プラン推進会や高知県東部観光協議会等の既存組織との連携強化を図り、日本遺産をはじめとする町内の観光関連情報の一元管理とあわせ、町内周遊促進や旅行商品の造成などに取り組むほか、ふるさと納税や移住促進施策も含めた総合的な情報発信に努めていく。

町イメージキャラクター「安田朗」は、引き続き県内外のイベントに積極的に参加するなど取り組みを強化した結果、

知名度や人気が着実に上昇しており、今後も町内外のイベント参加や町特産品のPR等により、新たな安田のファンを獲得し、町への誘客を促進する。

安田川アユおどる清流キャンプ場は、本年2月からスタートした高知県の観光施策である自然&体験型観光推進の機運に乘じ、施設整備や管理運営の見直しを通じてアウトドア観光の拠点施設として再生し、町全体の観光振興、交流人口の拡大につなげていく。

◆健康とともに生きるまちづくり◆

地域福祉の拠点となる、あったかふれあいセンター事業は、地域住民の参画で運営協議会を開催し、運営強化を図っている。

安心生活創造事業は、各地域の集会所等で、誰もが安心して暮らしていける地域づくりの話し合いを行っており、今後も地域とともに考えながら持続可能な地域生活支援の仕組みづくりを進めていく。

昨年度から保健センターに看護専門職員を配置し、独居



あったかふれあいセンター事業（不動集会所）

実施し、若い世代が安心して子育てできる環境の充実を図っていく。

少子化対策の一環として、やすだ出会い応援隊の協力を得ながら、結婚適齢期の若者を対象とした専門家によるセミナー等を継続して実施し、成婚者の増加に努める。

また、昨年度から多子世帯の子育てを支援するため、第2子以降の赤ちゃん誕生祝い金を拡充しており「子育てしやすいまちやすだ」として、若年層に魅力のあるまちづくりを推進し、出生率の増加を目指す。

国保の状況は、国保財政運営の県一元化に伴い、10年ぶりに国保税率の見直しを行ったが、農業所得等の伸び悩みもあり、予算額と比較すると税収が上がっていない。

医療給付費の状況は、前年度比で高額傾向であり、県全

体でも医療費が高騰し、平成31年度の県納付金の算定額に影響が出るなど、国保会計の財政が一段と厳しい状況となってきた。

今後は、第2期データヘルス計画に基づき、特定健診受診率向上の取り組みに加え、糖尿病の重症化予防対策など各種保険事業を実施し、町民の健康増進及び医療費の抑制に努める。

◆豊かな人間性を育む人づくり◆

目指すべき教育の方向は、国、県と同様であるべきという観点から、平成27年度から31年度までを計画期間として策定した「町教育振興基本計画」を首長の定める「教育に関する大綱」として決定し、これに基づき取り組んでいる。

平成31年度もこの基本計画により、PDCAサイクルに基づく進捗管理の徹底を図っていく。

幼児、学校教育では「豊かな心を育む教育の推進」を、社会教育では「自ら進んで学ぶ教育の推進」の2つを基本理念の実現に向けた施策体系として、高知県の「教育等の

振興に関する大綱」と歩調を合わせ、施策体系ごとの具体的なアクションプランにより取り組む。

認定こども園事業は、本年10月から国制度による保護者負担の無償化が始まるが、本町では子育て支援、少子化対策事業の一環として町単独事業により、すでに実施している。なお、ニーズ増加傾向が続くゼロ歳児保育については、保育士の確保に努め、対応を図っていく。

学校教育では、全国学力学習状況調査結果等により、県教育委員会と連携して校内研修の充実を図りながら、探求心や課題解決力の育成を目指した教科指導や授業改善及び基礎学力の定着と向上対策の推進を行う。

教職員の研究・研修活動の充実、外部講師の招へいによる授業研究等の実施と2020年度からの小学校英語の教科化に伴う資格取得研修受講対策の推進を行う。

いじめ・虐待から命を守る不登校対策の充実、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーを配置して、

児童・生徒及び家庭への支援を行う。

校務の負担軽減による教員の多忙化解消及び情報の実実な共有・引き継ぎのため、学校校務支援システムを導入し、運用を開始する。

地元産米購入費の補助による給食費の軽減及び地産地消の促進を図るため、学校給食地産地消促進事業を開始する。

夢と個性ある学校づくりの推進は、子どもの夢実現事業と中学生による姉妹都市スペインのモンテプリオとの交流事業など、個性ある学校づくりに継続して取り組む。

社会教育では、生涯学習推進体制の整備・充実に努め、各種文化教室や講座の開設、地域の学習活動を支援しながら、出前講座等の生涯学習まちづくりの推進を行う。

文化・芸術活動の推進は、寧浦全国色紙展の開催と町文化振興企画員による歴史資料の収集・整理や関係機関との連携による企画展の開催や講座の開設など、郷土の先人の顕彰活動を行う。

子どもの居場所づくり事業は、ボランティアの養成・確

保に努めながら運営体制の充実・強化を図り、地域ぐるみで学校運営を支援していくための学校支援地域本部事業の充実・強化を行う。

ふるさと文化の保存・継承では、指定文化財の定期的な巡視を行い、その管理を促進するとともに、歴史的価値を有する住宅等の調査を実施し、国登録有形文化財への登録の推進と文化財の保存推進を行う。また、史跡や森林鉄道遺産、化石発掘体験などの地域資源を活かした交流人口の拡大等、町文化振興企画員を中心に関係市町村等と連携して、文化財の継承・活用対策などにも取り組む。

中芸のゆずと森林鉄道日本遺産は、普及啓発事業として日本遺産審査委員である丁野氏を講師に招き、本年1月9日に中芸各町村の三役を対象としたトップセミナーの開催、2月13日には人材育成事業の一環として各町村若手職員を対象に講演及び5町村ごとにプレゼンテーション形式による日本遺産に関する政策提案の中間報告を行った。また、3月18日には「中芸みんなの

日本遺産2019」シンポジウムの開催を予定しており、基調講演、町村職員によるプレゼンテーションやパネル討論を行う。

本年10月に高知県で開催する日本遺産サミットでは、県外からの観光客やクルーズ客船の寄港も予定されており、中芸ならではの魅力を発信し、多くの誘客を図れるよう事業展開していく。

日本遺産認定を受け3年目を迎える平成31年度は、国の補助金「日本遺産魅力発信推進事業」の最終年度であり、より効果的な事業の推進が必要となるが、11月に実施された日本遺産プロデューサー小山氏によるフォローアップ委員会の事前調査では「ゆずfes」の取り組みが高評価を得ており、引き続き「産・官・学・民」が一体となり、ボトムアップ方式による事業推進に努める。

◆みんなで進めるまちづくり◆

町民との協働によるまちづくりを進めるため、各地域における自治組織の育成や機能強化を図り、自治組織や自治

学級等が行う、防災・環境・文化等を通じた地域の支え合いの仕組みづくりに対する支援を行う。

また、地域の課題をスピード感を持って解決するため「まちづくり推進特別事業枠」の充実を図り、地域の人たちの声を聞き、ともに考え、時代に即応したまちづくりに努める。

町施策の根幹となる町総合振興計画は、住民満足度や町施策の課題を把握するための住民意識調査を実施したほか、計画案に町の将来を担う若い世代の意見を反映させるため、中学生のワークショップの開催や管理職職員による事業評価等のワークショップを重ね、新計画の骨子策定を進めている。

平成31年度は、さらに検討を深め、まちの新しい将来像を描くとともに前期5カ年の重点施策を次期「まち・ひと・し

ごと創生総合戦略」として一体的に策定する。

総合庁舎建設は、まもなく実施設計が完了となるが、受注者との諸協議を重ねながら、新庁舎への入居を予定しているJAと郵便局、また、議会や消防団との諸室配置等に関する協議を行ったほか、基本設計の概要に関するパブリックコメントの実施や住民ワークショップの開催など、住民の意見を取り入れる機会を設け、より使いやすく、親しみやすい庁舎の建設に向け、合意形成を図ってきた。



新庁舎建設地

今後の建設工事では、進捗監理はもちろん、周辺住民の生活への影響を最小限に抑えるよう、また、工事期間中の来庁者や学校関係者等の安全確保に努める。

集落活動センターは、中山を元気にする会を主体に、毎月、中山地域の活性化に向けた具体的な方策などの意見交換をしながら、自然薯栽培の普及や山芋まつり、高齢者の生活支援、大学や地域の子どもたちとの交流などに取り組んでいる。

また、地域から要望のあ



集落活動センター（ピラティス）

た健康教室の開催や地域食材を活かしたコミュニティカフェの運営など、地域の課題やニーズに応じた活動を充実し、若者からお年寄りまで、いつまでも暮らし続けていける地域にしていきたいと考えている。

ふるさと応援

隊は、3月末で1人が退職し、2人体制となることから、引き続き応援隊員の募集を行っていく。

旧中山小中学校の活用は、町の総合戦略に位置付け、旧中山小中学校活用検討委員会では5回にわたり活用策の協議を行い、高齢者福祉施設（看護小規模多機能型居宅介護施設）、映像村、大学サテライト教室の複合施設として活用する報告書がまとまり、平成31年度に基本計画を取りまとめ、平成33年度をめどに施設改修を行っていく。

平成31年度予算総額48億3,660万円を可決

一般会計 39億6,200万円

特別会計 8億7,460万円

当初予算審議

◆平成31年度町一般会計及び特別4（国保・後期高齢・簡水・土地開発）会計予算◆

質疑

問 耐震化を行う商工会の建物の活用方法と所有権はどうなっているか。

答 土地は町が寄付を受けているが、建物は商工会の所有であり、その活用方法は商工会での検討となるため、発言は控える。

問 プレミアム付商品券の内容と、その周知方法は。

答 平成27年実施時とは違い、消費増税に伴う低所得者である非課税世帯並びに3歳未満の子を扶養している方を対象とし、2万円で2万5千円分の商品券が購入可能となり、10月1日以降に利用できる。

問 周知の方法等については、現在、国において制度設計が協議中であり、決定しだい周知する。

問 キャンプ場の改修計画の内容は。

答 平成31年度にキャンビン等を改修し、平成32年度には、オートキャンプやキャンプサイト等の改修を計画している。

問 与床の巡回道路はどうなっているのか。

答 要望を受け、委託設計を発注し調査したが、地元の望むルートでは、県道から町道間のこう配が道路法をクリアできず、測量結果をもとに、地権者の協力を願い、再度協議を行う。

問 園芸用ハウス整備



改修予定のキャンプ場

工事は、どこへ建てるのか。また、その規模は。

答 新規就農者が研修後に実践に移すためのサポートハウス整備で、町が東島地区に約16aのハウスを建設する計画である。

問 特定優良賃貸住宅（コーポニュー中山）への家賃補助の金額や期間は。

答 平成9年に建設され、特定優良賃貸住宅家賃減額補助金の対応年数が30年であることから、同期間の債務負担行為を設定し、平成40年まで毎年619万2千円を支払い、それ以降は町の管理となる。

問 国土地籍調査事業の進捗状況及び完了時期は。

答 平成10年度に着手し、平成34年度までの25年計画で実施中であり、平成30年度末で約53%の完了見込みである。

進捗等の遅れの要因は、事業実施市町村の増加と防災重点地区が優先されることから、本町の要望額に対して、約8割の国費配分となっているためである。

今後においても、計画を再精査したうえで調査を進めることとしているが、今現在、

完了時期は示せない状況である。

問 中芸北上線の進捗状況並びに路面舗装の見通しはどのようなものか。

答 総計画延長15,500mのうち14,643mを整備しており、残り900mを切っているが、年間100m足らずの進捗であり、引き続き早期完成に向け要望していく。

また舗装は、栄峯地区までと、その以北も一部が完了しているが、開通時期とあわせ、全線整備を計画していきたい。

問 やすだ出会い応援隊事業

の成果と今後の見通しはどのようなものか。

答 未婚の男女が出会いのきっかけを作る事業を実施している団体へ補助をしており、近年は独身男性を対象に、婚活イベントに参加してもらえ、人材育成のため、自己啓発セミナーを実施している。

また、成婚実績は3〜4組である。

問 身体障がい者の雇用は法で定められているが、役場での雇用状況はどうなっているのか。

答 障がい者の雇用人数は職員数により定められている。現在の正規職員での雇用はないが、その他の職員の雇用を含めると雇用率は達成できている。

問 トンネル長寿命化計画策定と森林鉄道日本遺産との関連性は。

答 平成30年度に法で定められた点検結果を基に、平成31年度は部分改修等、施設の維持・



家賃補助が続くコーポニュー中山

長寿命化計画の策定を行い、その後整備にあたり、日本遺産との協議も必要となる。

問 水道事業の民間委託への考えはどうか。

答 現在、民間への委託のメリット、デメリットを整理・検討中であり、特に中山地区には流下式もあることから、住民に負担がかかるようであれば適用は難しい。

問 緊急間伐総合支援事業の内容と事業費の負担割合はどうなっているのか。

答 事業主体は高知東部森林組合となり、自伐林家に対し、8万円/haの補助となっている。平成31年度は、5haの整備計画である。

賛成討論

公文議員

平成31年度町一般会計予算について、賛成の立場で意見を述べる。

厳しい社会経済状況の中、平成31年度一般会計予算案39億6200万という大型予算が編成されている。住民ニーズを的確に把握し、住民の幸せと新しいまちづくりを目指した執行部の意欲がある予算

編成に対し、まずは敬意を表したい。

いよいよ始まる庁舎建設事業をはじめ、子どもから高齢者まで住民すべてが安全で安心して暮らしていくための施策をバランスよく事業化し、安田町の未来を展望した予算であると大いに期待している。

今後、住民、議会、執行部一体となって事業を推進することを期待し、私の賛成意見とする。

賛成討論

小松（憲）議員

議案第13号平成31年度町一般会計予算について賛成の立場で意見を述べる。

黒岩町長、4年目を迎える平成31年度当初予算を厳しい財政状況の中、子育て支援、産業・地域振興対策、南海地震対策、中山間対策などのほか、社会基盤整備事業、まちづくり推進特別枠など、地域の課題解決に向けた予算が盛り込まれている。

また、建設に取りかかる新庁舎については、近年、日本

各地で大規模地震が頻発しており、南海トラフ地震対策を含め、町民の安心・安全を支える防災拠点として早期の完成が必要不可欠となっている。

これからのまちづくりの推進と喫緊の行政課題に重点的に対応するための当初予算が編成されており、原案どおり平成31年度当初予算が成立することを期待して私の賛成意見とする。

議員各位のご賛同をお願いする。

賛成多数(可決)

●一般会計

賛成多数(可決)

●特別4(国保・後期高齢・簡水・土地開発)会計

4件とも全員賛成(可決)

条例改正

◆職員給与に関する条例の一部改正◆

内容

職員の職務分類表に位置付けている級をまたがった同一職種について、国の指導に基

づき、職員の経験や職責に応じて、明確な区分表記にそれぞれの職種を見直すもの。

審議結果…全員賛成(可決)

◆職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正◆

内容

長時間労働の是正を目的に、人事院規則の一部改正が公布されたことに伴い、国に準じた措置を講ずるために超過勤務を行うことができる上限時間等、時間外勤務に関し必要な事項を追加し、職員の健康管理の増進と職場環境の改善を図るもの。

審議結果…全員賛成(可決)

◆安田町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正◆

内容

災害弔慰金の支給等に関する法律の改正に伴い、貸付利率の引き下げ、償還方法の拡充、保証人の要件緩和など、被災者支援の充実強化を図るもの。

審議結果…全員賛成(可決)

過疎計画

◆安田町過疎地域自立促進計画の一部変更◆

内容

過疎計画の主要項目「教育の振興」について、安田中学校ブロック塀安全対策事業及び空調設備設置事業に、国から過疎対策事業債の予算配分を受けたことにより、本計画に位置付け、一部変更する

もの。

審議結果…全員賛成(可決)

町道認定

◆町道路線の変更◆

内容

下町谷川での県営砂防事業が決定したことから、町道小野山線の起点を変更し、町道上町八幡線と接続することで、地域の生活道として利便性の向上等、公共福祉に供するため、路線変更するもの。

質疑

問 八幡宮西側の道路を拡幅整備した道につながるのか。

答 そのとおりである。

審議結果…全員賛成(可決)

補正予算

◆平成30年度町一般会計及び特別4会計(国保・後期高齢・簡水・土地開発)補正予算◆

内容

◎一般会計(第6号)

年度末の決算見込みによる総括的な追加、更正を行うもの。

補正の主な内容は、

○来年度以降の国の地方財政対策の影響を考慮し、歳出全般にわたる不用額の整理

○国・県補助金等、歳入全般にわたる追加、更正及び将来の財源確保対策としての各種基金の調整

総額9870万円減額

補正後の予算総額

32億720万円

なお、実施及び計画事業のうち、空き家対策総合支援事業、中山間地域所得向上支援事業、社会資本整備総合交付金事業等、12事業について、国の補正予算対応や他工事との調整などから、翌年度に繰り越して執行する繰越明許の措置を執る。



改修中のブロック塀

◎国保会計(第3号)

○保険給付実績、補助・交付金等、決算見込みによる増額

補正後の予算総額

5億2580万円

◎後期高齢会計(第1号)

○保険料の実績見込み等に伴う後期高齢者医療広域連合納付金の増額

補正後の予算総額

5308万円

◎簡水会計(第2号)

○水道施設整備事業の確定に伴う減額

補正後の予算総額

2億389万円

◎土地開発会計(第1号)

○分譲用地の取得実績に伴う減額

補正後の予算総額

81万円

審議結果…5件とも全員賛成

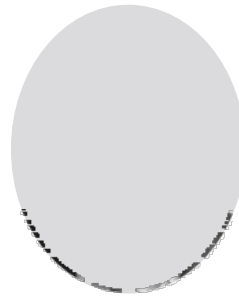
(可決)

一般質問

ことが知りたい

Q 「安田太鼓」の実現について

A 地域住民の需要を見定め、できる支援を検討する



濱口智恵男議員

濱口議員

1 回目の提案の、質問は31年前(昭和63年12月)の議会で、2 回目は、平成8 年9 月で、同じような質問に対して、当時の西岡教育長は、次のような答弁であった。

「人間は1 日に3 回以上感動することが大事であるといわれている。それは、五感を育て、あるいは磨いていくことではないか。感動すること、心は、心の幅を広げることになつて、その広がり、そのまます人生の幅の広がりにつながり、多くの発想の根源がそこから持たされてくると考えている。」

過去、社会教育活動の場において安田太鼓について取り組んできた経緯があると認識している。その時点では、地域での成熟度がもう少しという状況にあったのと、併せて経済的な問題もあってか、達成に至らなかったと記憶している。

現在では、地域でおんちゃんバンドという組織もできているし、また音楽感性の向上をも十分に考え合わせ、ともに前向きに考えていきたい」(安田町議会だより抜粋)と実践的な教訓等が発言された。

最近、芸西村や北川村、室戸市などの観光イベント等で見られるように、本町でも行政の事業との関連で安田太鼓の育成は必要ではないか。

山本教育長

敬老会をはじめとするイベント等での安田太鼓の実現を熱く希望されている思いが伝わってくる。

太鼓の音・拍子で感動を覚えることは、五感を育てて磨くことにおいても非常に有意義なことだと考えている。一方で、新しい文化、特にこの芸術や文化について、創造には担い手となる地域住民の機運が高まるのが何よりのポイントであり、重要である。

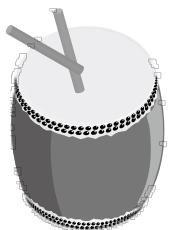
以前の質問の際には「担い手となる住民の機運が高まることを期待したい」ということで終わった答弁となつている。しかしながら、ライフスタイルの多様化など時代の流れもあり、地域住民が太鼓グループを結成するような動きは残念ながら把握しておらず、安田太鼓の実現の機運は生じていない現状である。

安田町の伝統芸能としては、400 年以上前から継承されてきた小川の獅子舞があるが、少子高齢化の進行に伴い、テガイ手となる子どもが地域にいない、一時活動を停止していた。その後、伝統芸能

として存続させたいとの地域の思いを受け、安田小学校のふるさと学習の一環として位置付け、「小川獅子舞体験学習」を行うなど、伝統文化継承への支援を行っている。しかしながら、この小川の獅子舞についても現時点では体験にとどまっており、担い手の確保に至っていないのが現状である。

伝統芸能に限らず、新しい文化の創造には担い手の自発的な活動が欠かせないものであり、安田太鼓の実現についても、担い手となる地域住民の「やろう」「やりたい」という思いが、重要であると考えている。

町、そして教育委員会としては、体験の場を提供することも支援の一つと考えているが、いずれにしても地域住民の需要を見定めつつ、できる支援について引き続き検討したいと考えている。



各常任委員会の所管事項調査

総務教育・産業厚生両常任委員会は、このほど所管事項調査を行い、その結果を次のとおり議長に報告した。

総務教育常任委員会

日時 平成31年2月26日

調査事項

①平成30年度総務課・地域創生課・教育委員会の主要事業執行状況について

②その他

経過

総務課、地域創生課、教育委員会から資料に基づき説明を受け、現地調査を行い、次のとおりまとめを行った。

調査結果

◎今後県から土砂災害防止法により、土砂災害特別警戒区域公表後は、早急に、地元住民への周知・説明を行うこと。

◎新庁舎建設に伴う通学路変更については、十分な安全対策を講じること。



移設される不燃物仮置場

産業厚生常任委員会

日時 平成31年2月27日

調査事項

①平成30年度経済建設課・町民生活課の主要事業執行状況について

②その他

経過

経済建設課、町民生活課から資料に基づき説明を受け、現地調査を行い、次



井ノ岡地区工事現場視察

のとおりまとめを行った。

調査結果

◎住宅使用料及び住宅新築資金等貸付金の滞納対策については、関係機関との連携を図り、さらなる徴収に努めること。

◎粗大ごみ仮置場の移転にあたっては、住民に十分な周知を図るとともに、案内看板等を設置すること。

第1回臨時会

平成31年2月15日開会、契約締結議案、一般会計補正予算を審議し、同日閉会した。

契約締結・変更

◆安田漁港災害復旧工事契約◆

内容

台風24号により被災した安田漁港施設について、施設の機能回復を行い、安全性を確保するため、東防波堤は、堤前面の消波ブロック157個の製作・据付と、堤上部分のコンクリート構造物の復旧を行い、防波堤は、堤前面の消波ブロック9個の製作・据付を行う。

指名競争入札の結果、(株)龍生代表取締役近澤克昌と8953万2千円で契約。

質疑

問 入札辞退業者へのペナルティはあるのか。

答 入札辞退業者へのペナルティはない。

審議結果…全員賛成(可決)

補正予算

◆平成30年度町一般会計補正予算◆

内容

◎一般会計(第5号)

当面、その執行に緊急を要する必要が生じた事項について、追加の措置を行うもの。

補正の主な内容は、

○野生鳥獣に強い県づくり事業を活用したサル用の防護柵購入費用の追加

40万円

○ふるさと納税に係る歳出経費の更正

330万円

○庁舎建設工事の監理業務実施に向けた平成32年度までの債務負担行為設定

760万円

補正後の予算総額

33億590万円

質疑

問 庁舎工事の監理業務の内容は。また資料の閲覧はできるのか。

答 設計書の確認や工事の施工監理と工程検査並びに中間・

完成検査等の業務となる。
また資料の閲覧は、公文書の開示手続きにより可能である。

審議結果…全員賛成(可決)



議会のつぎ

12月

9日||なかやま山芋まつり

20日||第4回中芸広域連合議

会定例会

(中芸広域体育館)

安田川水系資源保護推

進協議会総会(馬路村)

主要地方道安田東洋・

魚梁瀬公園線整備促進

期成同盟会総会

(馬路村)

21日||安芸郡町村議会議長会

臨時総会 (奈半利町)

25日||第3回安芸広域市町村

圏特別養護老人ホーム

組合議会臨時会

(奈半利町)

1月

3日||体育始め

成人式

6日||中芸広域連合消防出初

め式 (田野町)

安田町火鎮祭

8日||議員協議会

25日||中芸地区町村長・議長

及び商工会正副会長意

見交換会 (田野町)

26日||公明党東高知総支部賀

詞交歓会 (南国市)

30日||議会広報編集委員会

2月

1日||2019年南国土佐観

光びらき (高知市)

5日||安芸郡町村議会議長会

臨時総会 (東洋町)

海部郡・安芸郡町村議

会議長・副議長研修会

(東洋町)

6日||高知県土木部長への要

望活動 (高知市)

8日||議員協議会

議会運営委員会

21日||高知県町村議会議長会

第70回定期総会

(高知市)

高知県町村長・町村議

会議長大会及び意見交

換会 (高知市)

25日||天皇陛下御在位30年記

念式典 (高知市)

26日||総務教育常任委員会

第48回安田町人権教育

研究協議会集約大会

27日||産業厚生常任委員会

28日||議員協議会

第1回安芸広域市町村

圏事務組合議会定例会

(安芸市)

3月

1日||高知県立中芸高等学校

卒業式 (田野町)

議会運営委員会

2日||室戸市制施行60周年記

念式典 (室戸市)

